

15. 脳・AI・ロボットとこれから迎える未来社会科（2024年度）

（金曜日 授業予定表）

改定 2023.08.30

		午前				午後			
回	月	日	曜日	講義数	テーマ	内容	講師名	テーマ（内容）	内容（講師）
		8月		①	①入学式&オリエンテーション（合同、大阪国際会議場）				
1	4	19	金	1	脳とAI	テクノロジーの発展が提起する倫理的・社会的問題	中村征樹(大阪大)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	クラスオリエンテーション
2		20	金	2	〃	21世紀は脳の時代	筒井博司(元大工大)	高大オリエンテーション	終了後班役割説明・班各担当・班長決定
3		17	金	3	〃	環境に応じて柔軟に変化する脳	守田知代(NICT)	自主活動	各担当別会議(代表者決定他)
4	5	24	金	4	〃	人・ロボットと共生する脳	守田知代(NICT)	〃	クラス委員長決定、第1回遠足先行検討
5		31	金	5	〃	ヒトの脳と心・知能と意識	筒井博司(元大工大)	〃	
6		7	金	6	〃	脳とコンピュータの違い、AIの誕生	筒井博司(元大工大)	②社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)	
7		14	金	7	〃	AIは何ができるのか ー睡眠分析と気象予測への応用ー	福井健一(大阪大)	自主活動	
8	6	21	金	8	〃	脳科学からみた認知症 脳内で何が起きているのか	筒井博司(元大工大)	〃	
9		28	金	⑧	★ ③遠足(1)				
10		5	金	9	脳とAI	AI(ディープラーニング)の応用	未定	自主活動	
11	7	12	金	10	AIとロボット	AIとIoTで変わる日常生活 脳波計でセルフケア	関谷毅(大阪大)	〃	
12		19	金	11	〃	AI・ロボット時代 ロボット誕生の歴史とロボットの未来	筒井博司(元大工大)	〃	
		8			夏休み				
13		20	金	12	AIとロボット	手術支援ロボット	東條剛史 (メデイカロイド)	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討
14	9	27	金	13	〃	人が主体的に活躍できるアバター共生社会	内海章(ATR)	〃	
15		11	金	14	〃	コミュニケーションロボット	クリス・クリストファーズ iPresence	〃	コーダイフェスタ内容説明 参加対応検討
16	10	17	木	④	★ ④コーダイ健康まつり				
17		25	金	15	AIとロボット	介護・福祉ロボット	藤井仁(RTワークス)	自主活動	コーダイフェスタ参加内容決定
18		1	金	16	〃	生成型AIの進化は人類の福音となるのか 驚異となるのか	本田幸夫 (東京大・大阪大)	〃	
19	11	15	金	17	〃	中国で進むロボット・AIを活用した科学的介護	本田幸夫 (東京大・大阪大)	〃	コーダイフェスタ発表準備
20		22	金	18	未来社会	Society5.0が目指す未来社会	筒井博司(元大工大)	〃	コーダイフェスタ発表準備仕上げ
21		28	木	⑤	★ ⑤コーダイフェスタ				
22		6	金	19	未来社会	気候変動に具体的な対策を	高橋けんし(京都大学)	自主活動	
23	12	13	金	20	〃	全ての人に健康と福祉を	本田豊(立命館大)	〃	
24		20	金	21	講義	自主企画講座		〃	
					冬休み				
25		10	金	22	未来社会	自主活動	成果発表会内容検討	2030アジェンダ(SDGs)と循環型共生社会の提案	草郷孝好(関西大学)
26	1	17	金	⑥	★ ⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定)				
27		24	金	23	未来社会	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	山口容平(大阪大学)	自主活動	成果発表会準備
28		7	金	24	〃	海の豊かさを守ろう	未定	〃	成果発表会準備
29	2	14	金	25	〃	陸の豊かさを守ろう	上田萌子(大阪公立大)	〃	成果発表会準備
30		21	金	26	学習成果発表会				
31				⑦	⑦修了式				
32	3	6	木	⑧	⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)				
33		7	金	⑨					
		授業(自主企画、成果発表会含む)		26(講座数列1～26)					
		学習事業(①～⑨)		9(講座数列①～⑨)					
		合計		35					

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。